

低コスト・省力防除に!

水稻育苗箱専用殺虫殺菌剤

ダントツオリゼメート[®]10

農林水産省登録 第21226号

箱粒剤

水稻害虫に新しい
効きめを発揮する
ネオニコチノイド系
殺虫剤!!

いもち病に高い
防除効果と残効性!!
いもち剤の定番
殺菌剤!!



水稻害虫と

いもち病を

同時防除!!



セジロウカ



イネドロオイムシ



ツマガロヨコバイ



イネミスゾウムシ



葉いもち病



1箱当たり
50g

ダントツ・オリゼメートはそれぞれ登録商標

ダントツ[®]オリゼメート[®]10 箱粒剤

特長

1 省力・経済的

育苗箱に50g処理するだけで、いもち病・ウンカ類・ツマグロヨコバイ・イネミズゾウムシ・イネドロオイムシ・ニカメイチュウを長期間にわたって防除できるので、省力・経済的です。

2 優れた効果の組み合わせ

稲の病気に対する抵抗性を誘導し、いもち病に優れた防除効果を発揮するオリゼメートと、幅広い害虫に効果を示すダントツを組み合わせることにより、水稻の主要病害虫を防除できます。

3 特殊製剤

特殊な製剤技術を用いてオリゼメートを徐放化しているため、稲に対する安全性を更に高めるとともに、いもち病に対する残効性が付与されています。

有効成分

クロチアニジン(ダントツ)

1.5%

プロベナゾール(オリゼメート)

10.0%



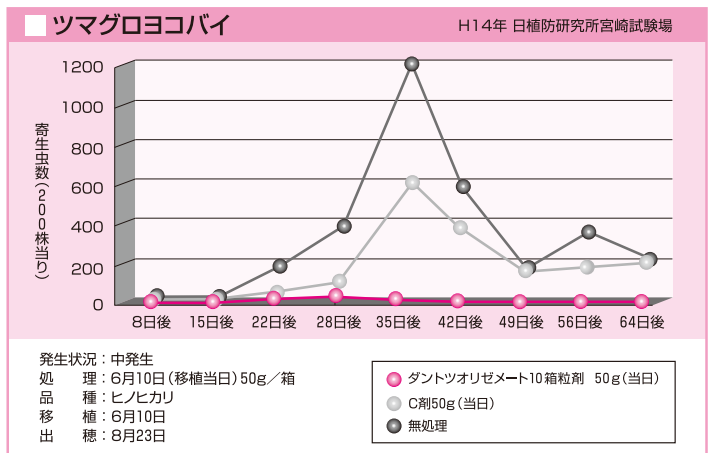
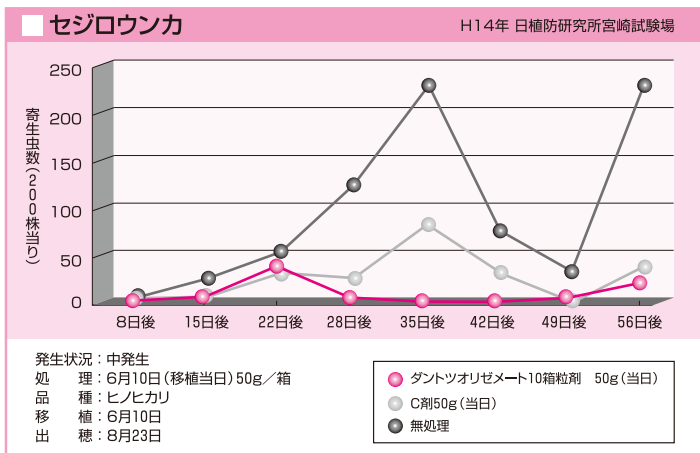
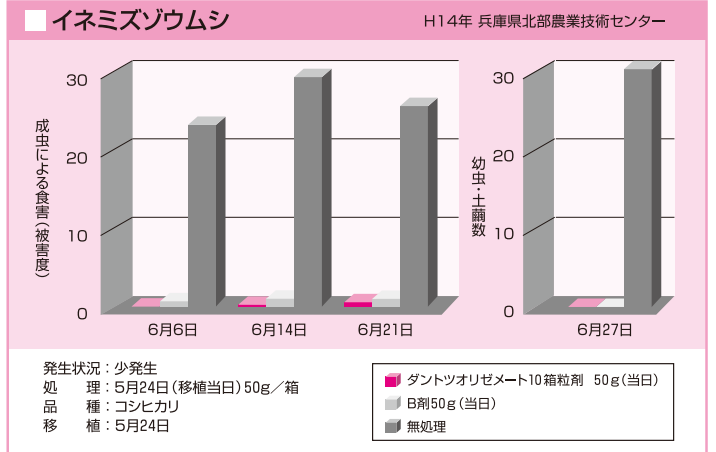
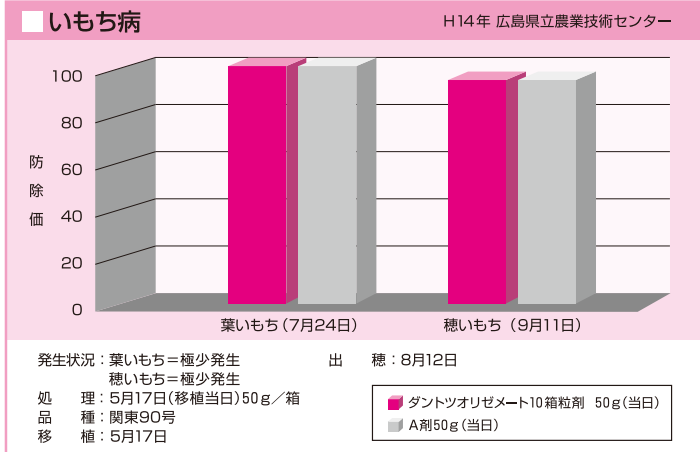
適用と使用方法

* 収穫物への残留回避のため、本剤およびそれぞれの有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示します。

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	使用方法	総使用回数*
稲 (箱育苗)	いもち病 イネミズゾウムシ イネドロオイムシ ツマグロヨコバイ ウンカ類 ニカメイチュウ	育苗箱 (30×60×3cm、) 使用土壌約5ℓ 1箱当り50g	移植3日前 ～移植当日	育苗箱の苗の 上から均一に 散布する	本剤:1回 クロチアニジン:4回(#1) プロベナゾール:2回(#2)

#1: 移植時までの処理は1回、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回 #2: 移植時までの処理は1回

試験成績



【使用上の注意事項(抜粋)】 ●育苗箱の苗の上から所定薬量を均一に散布し、莖葉に付着した薬剤は払い落とし、そのまま田植機にかけて移植してください。●処理苗を本田に移植したのちは、そのまま湛水状態(湛水深3~5cm)を保ち、稲苗が活着するまで田面が露出しないように水管理に注意してください。●砂質土壌の水田や漏水田、未熟有機物多用田は使用をさけてください。●移植後、低温が続き、苗の活着遅延が予測される場合には使用をさけてください。●本剤の処理により、軽度の初期生育遅延や葉の黄化が認められることがありますが、その後回復するので通常の管理を維持してください。●軟弱徒長苗、むれ苗、移植適期を過ぎた苗などには薬害を生じるおそれがあるので、必ず健苗を使用してください。●本田の整地が不均整な場合は薬害を生じやすいので、代かきはいないに行い、移植後田面が露出したりしないように注意してください。●誤って過剰に使用したり、本剤使用後4日以上移植せずに育苗箱中におくと葉枯れなどの薬害を生じることもあるので、所定の使用量、使用時期、使用方法を厳守してください。●本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないよう注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。●水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、本剤を使用した苗は養魚田に移植しないでください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。 ●空袋・空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

